

## 脳卒中疑いで救急搬入された患者さまへ 【救急搬入時データの研究への使用のお願い】

独立行政法人国立病院機構災害医療センター脳神経外科では「救急隊のための Prehospital Diagnosis Application の開発」という臨床登録研究を行っています。この研究は、救急隊員が通常収集する患者さまの情報項目を検討し、病院前で脳卒中かどうか判断ができるスコアを、容易に計算できるアプリケーションを作成することを目的としています。アプリケーションの開発により救急隊による脳卒中の予測が正確になり、脳卒中の治療ができる病院へ適切に搬送される効果が期待されます。そのため、搬入時の患者さまの状態や症状、病歴などを研究に使用させていただきます。

以下の内容を確認してください。

○この研究は当院倫理審査委員会で審査され承認を受けて行われます。

研究期間 倫理委員会承認後 ~ 令和3年12月31日まで

対象患者 平成28年3月1日から令和3年2月28日までに脳卒中疑いで  
当院に搬送された方

○今回の調査研究の対象は救急隊により脳卒中が疑われて搬送された患者です。

○通常診療に関わるデータを使用する研究であり、新たな検査や費用が生じることはなく、またデータを使用させていただいた患者さまへの謝礼等もありません。

○使用するデータは、個人が特定されないよう匿名化を行い、個人情報に関しては厳重に管理します。

○調査研究の成果は、学会や科学専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前など個人を特定するような情報が公表されることはなく、個人情報は守られます。

○研究の結果、特許などの知的財産が生じる可能性もございますが、その権利は研究機関に帰属し、あなたには帰属しません。

○研究計画書及び研究の方法に関する資料をご希望があれば閲覧（個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲に限る）することができます。

もし、本研究の対象者に該当する可能性のある方で、今回のデータ使用について同意されない場合やご質問については、お手数ですが下記の問い合わせ先まで連絡ください。同意の有無が今後の治療などに影響することはございません。

### 【問い合わせ先】

独立行政法人国立病院機構災害医療センター

脳神経外科 医長 重田恵吾

042-526-5511(代) 平日 8:30-12:30、13:30-16:00